

その他

発生日	都道府県	施設区分	死傷者及び 損害見積額	概要・原因・被害状況
2月	埼玉県	移動タンク貯蔵所（被けん引式）	死者 0名 負傷者 3名 1,000万円	移動タンク貯蔵所にて軽油を仕入に行く途中、交差点で普通自動車と接触し、民家へ突入した事故。なお、移動タンク貯蔵所の車両については、タンク内は空の状態、キャビンの破損のみでタンクには、破損がない。
2月	兵庫県	移動タンク貯蔵所	死者 1名 負傷者 1名 100万円	高速道路を走行中、移動タンク貯蔵所（20キロリットル積載）が大型車両に追突され、後部バンパーが破損し、タンクの後部鏡板の一部に窪みができた。この事故により、移動タンク貯蔵所の運転手が負傷し、大型車両の運転手が死亡した。
5月	兵庫県	移動タンク貯蔵所	死者 0名 負傷者 1名 不明	移動タンク貯蔵所（4キロリットル積載）が県道上で10トントラックと衝突したものの、移動タンク貯蔵所の運転席が全損したものの、危険物の漏えいはなかった。
6月	埼玉県	移動タンク貯蔵所（被けん引式）	死者 1名 負傷者 6名 160万円	メチルアルコール20キロリットルを移送中のトレーラー式移動タンク貯蔵所が、渋滞で停止中の3トントラックに追突、トラックは横転し、前方に停車していた普通車、軽自動車に玉突き衝突し、移動タンク貯蔵所は民地に突入したものの、危険物タンク本体には損傷が無かったが、トラクタの燃料用タンクが損傷し、軽油が約70リットル漏えいしたものの。
7月	神奈川県	給油取扱所（屋外）	死者 0名 負傷者 8名 200万円	燃料給油のため給油取扱所へ左折中の乗用車に後続トラックが追突し、追突された乗用車が給油取扱所内のPOSサービスユニットを転倒させ、更に給油を終了した他の乗用車に追突停止したものの。なお、その際、給油取扱所の従業員2名及び乗用車の乗員4名が負傷した。
8月	鹿児島県	給油取扱所（船舶）	死者 0名 負傷者 0名 50,000万円	台風接近により、港内に高波がおしよせ浮桟橋（船舶高速船の乗船場）と共に附随設備の油槽所が使用していた船舶給油取扱所が水没したものの。
8月	山形県	一般取扱所	死者 0名 負傷者 3名 1万円	集塵機設備で、一段15枚の布製フィルターを取り出し、フォークリフトに乗せて一般取扱所内に搬入し、作業終了し入浴後2名が吐き気等発症し病院の診察を受ける。顔面及び首等が露出したまま掃除機で布製のフィルターに付着した粉塵を吸引したため、有機りん酸系の農薬粉塵が露出の皮膚等に付着し、皮膚呼吸等で体内に摂取され、中毒症状を発症させたものと思料される。
9月	神奈川県	屋外タンク貯蔵所	死者 0名 負傷者 0名 1,500万円	屋外タンク貯蔵所からアクリロニトリルをタンク付属のポンプにより桟橋へ移送し船積みしたところ、当該タンクの側板が内側方向へ変形したものの。なお、タンク側板は変形が生じたものの、亀裂には至らず内部液は漏えいしなかった。圧力調整弁が十分に開かず、タンクへの窒素供給量が不足したこと、タンクに接続する窒素配管内が負圧になったことにより発生したものの。
10月	岡山県	給油取扱所（屋外）	死者 0名 負傷者 1名 265万円	給油取扱所前交差点において、普通乗用車どうしの衝突事故により、普通乗用車が同給油所の地上式固定給油設備に激突し破損転倒したものである。なお、この事故により普通乗用車の運転手1名が負傷した。